

GAGGENAU

取扱説明書

ビルトイン冷蔵庫

RC 462



RC 472

目次

安全上のご注意	2	電源の切り方	13
警告	2	自動霜取り機能	13
注意	3	お手入れについて	13
設置・接続の注意事項	5	においが気になる時	14
各部の名称	6	消臭フィルターの交換	14
コントロールパネル	7	庫内灯(LED)	14
電源の入れ方	8	省エネのコツ	14
言語の設定	8	運転音・雑音について	14
温度単位の設定	8	ディスプレイに警告メッセージが表示されたら	15
庫内温度の設定方法	8	機器の自己診断テスト	15
設定の手順	8	工場出荷時の設定にリセットする	15
バケーションモード	9	故障かなと思ったら	16
レストモード	9	アフターサービスについて	17
エコモード	10	保証期間について	17
アラーム機能	10	長期使用家電安全対策	17
食品を保存、及び冷蔵する際の注意事項	10	補修用性能部品	17
スーパークーリング機能	11	仕様	18
フレッシュクーリングケース	11	設置について	18
庫内レイアウトの変更	12	廃棄についてのご注意	18
フィルター(フレッシュクーリングケース)の掃除及び交換	13		




安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。


「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。



警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認してください。 損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止してください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないでください。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置してください。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続してください。 コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行ってください。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないでください。 異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。 修理の場合はお買い求め先にご相談ください。</p>	 <p>定格を守ってご使用ください。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないでください。 電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにしてください。 お子様の中に入り込まないようご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷蔵庫の電源を切ってから行ってください。 注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼ください。</p>	 <p>冷蔵庫に登ったり、扉や庫内のシェルフにぶらさがったりしないでください。 けがをしたり、冷蔵庫が損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止めください。 損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む 上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いてください。 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>冷蔵庫の上に物を置かないでください。 ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>

⚠ 注意

	<p>ドアを開けると冷蔵庫の吊元側とドアの隙間が大きく開きます。</p> <p>ドアを閉める際は、冷蔵庫とドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。</p> <p>はさまれるとケガをする恐れがあります。</p>		
	<p>濡れた手、または湿った手で作動中の冷凍庫の冷表面に触らないでください。</p>		<p>ガソリンまたは可燃性の気体や液体を、庫内で貯蔵したり冷凍庫の周りに置いたりしないで下さい。また近くでのご使用もしないでください。</p> <p>点火性の化合物が爆発する危険があります。</p>
	<p>電動式ガラスシェルフをご使用の際は、手をはさまれないようご注意ください。</p>		<p>湿気の多い場所や、水のかかる場所への設置は避けてください。</p> <p>絶縁劣化により、感電や漏電火災の原因となる恐れがあります。</p>
	<p>プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。</p> <p>感電やショート、または発火する場合があります。</p>		<p>庫内で電気機器（電気アイスメーカーやミキサーなど）を使用しないでください。</p> <p>火花や爆発が生じる場合があります。</p>
	<p>アルコール濃度の高いものは、密封してまっすぐ立てて収納してください。</p> <p>爆発する場合があります。</p>		<p>長期間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。</p>
	<p>食品の保存期間には、鮮度や品質、庫内温度等さまざまな関連があります。食品メーカーの保存についての指示や、賞味期限に注意してください。</p>		

製品を廃棄する際のご注意

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外し、シェルフは取り付けたままにして、お子様が中に入り込んだり閉じ込められたりしないようご注意ください。

設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

設置の注意事項

⚠ 注意 ⚠
機器を以下の場所に設置しないで下さい。 <ul style="list-style-type: none">- 屋外- 水気のある場所- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所

設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13℃から43℃です。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁にしっかりと固定してください。

設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

- 各機器の最大重量
- RC 462 701 : 555kg
 - RC 472 701 : 564kg

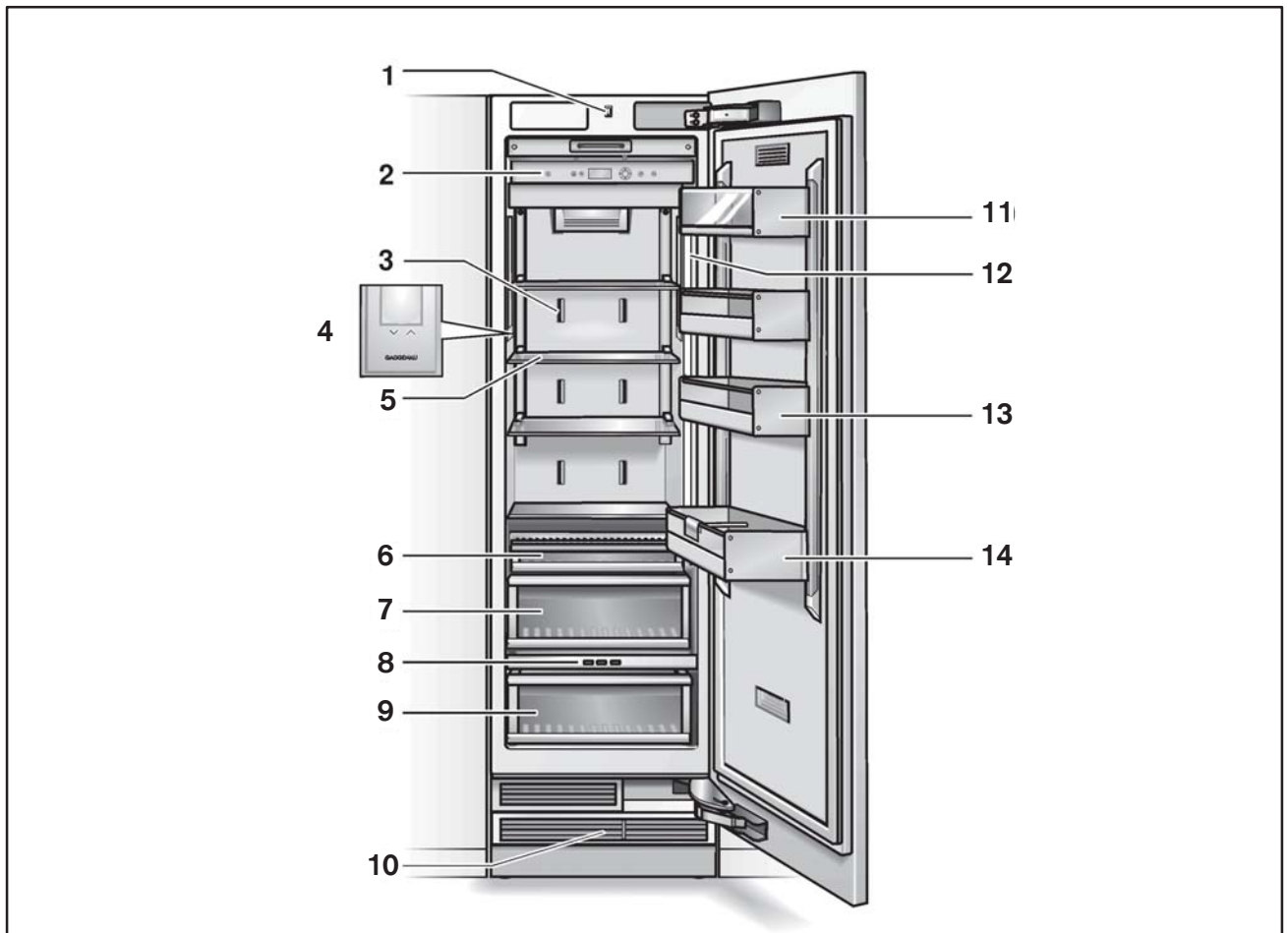
電源接続時の注意事項

⚠ 注意 ⚠
機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行って下さい。
感電を防ぐために
<ul style="list-style-type: none">- プラグはアース付きコンセントに接続してください。- アース端子を取り外さないでください。- アダプターを使用しないでください。- 延長コードを使用しないでください。
これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。
機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼ください。

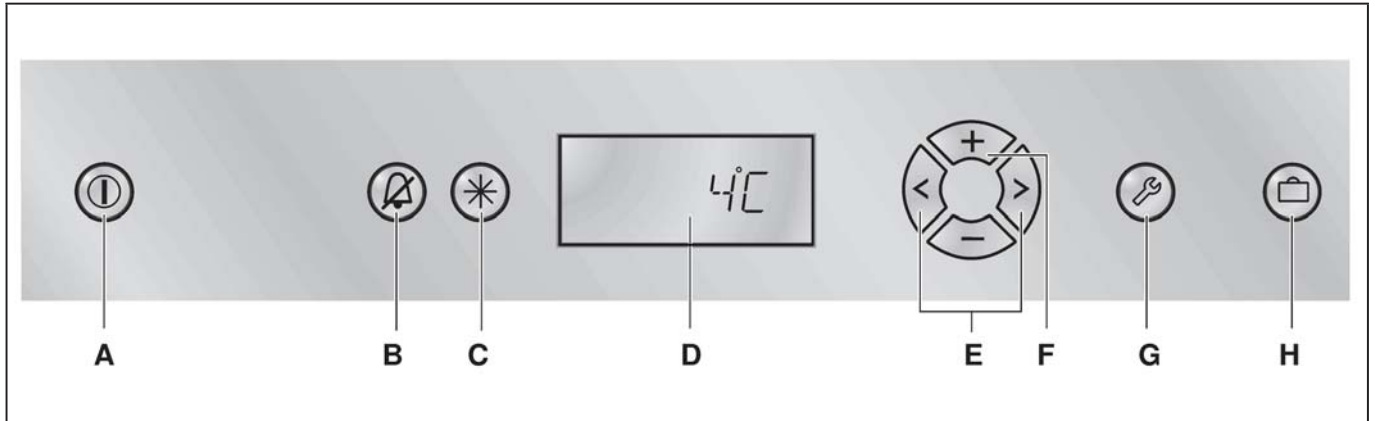
- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

各部の名称

この取扱説明書は複数のモデルと共通です。モデルにより、図と多少異なる場合があります。



- | | | | |
|---|-----------------|----|----------------------|
| 1 | 庫内灯スイッチ | 8 | フレッシュクーリング用コントロールパネル |
| 2 | コントロールパネル | 9 | フレッシュクーリングケース |
| 3 | 通気口 | 10 | 換気口 |
| 4 | 電動式ガラスシェルフ用スイッチ | 11 | 乳製品用ドアラック |
| 5 | ガラスシェルフ | 12 | 庫内灯(LED) |
| 6 | 小物ケース | 13 | ドアラック |
| 7 | 野菜・果物用コンテナ | 14 | 大型ドアラック |



A 電源ボタン ①

機器の電源を入切します。

⚠ 警告!

電源ボタンでスイッチを切っても、機器が電源と絶縁してはなりません。

B アラームボタン ②

アラームを停止することができます。
P.15「ディスプレイに警告メッセージが表示されたら」をご覧ください。

C スーパークーリング 入/切ボタン ③

スーパークーリング機能を入切します。
P.11「スーパークーリング」をご覧ください。

ディスプレイ上には設定温度が表示されます。作動中の機能はマークで表示されます。例えばスーパークーリングは「SUPER ❄」と表示されます。

D ディスプレイ

設定モードにするとディスプレイ上にメニューや設定したオプションが表示されます。P.8「設定モード」をご覧ください。

E セッティングボタン < >

設定モードでメニューの選択に使用します。
P.8「設定モード」をご覧ください。

F セッティングボタン +/−

各メニューで文字、または数値の選択に使用します。
P.8「設定モード」をご覧ください。

表示されている温度も+ −ボタンで変更することができます。P.8「温度設定方法」をご覧ください。

G 設定ボタン ④

設定モードの開始、または終了するのに使用します。設定ボタンで設定モードを終了すると、変更した設定内容が保存されます。

H バケーションモードボタン ⑤

バケーションモードの入切に使用します。
P.9「バケーションモード」をご覧ください。



設定モードの「トーンメニュー」が「ON」に設定されている場合は、各ボタンを押すと確認音が鳴ります。

ディスプレイに表示される 各シンボルの意味



スーパークーリング作動中。
P.11をご覧ください。



バケーションモード作動中。
P.9をご覧ください。



設定モードのオプション設定画面。P.8をご覧ください。



アラーム表示。一緒に表示される警告メッセージをご確認ください。P.10をご覧ください。

電源の入れ方

- 電源ボタンを押して下さい。



機器のスイッチを入れると、機器は冷蔵を開始します。ドアが開いている時は庫内のライトが点灯します。

i ドアを閉める際、冷蔵庫のドアの隙間に手や指を挟まれない様に注意してください。また、けがを恐る恐れがある為、お子様が冷蔵庫のドアに登ったり、遊んだりしないようにしてください。

電源ボタンを入れてから設定温度に達するまで2～8時間かかります。それまでは食品を庫内に入れないでください。



言語の設定

表示言語は、設定モードから変更が可能です。

- ・ 表示言語を変更するには
 1. 設定ボタン  を押してください。
 2. 設定言語が表示されるまで < または > ボタンを押してください。
 3. お好みの言語が表示されるまで + または - ボタンを押してください。
 4. 設定ボタン  を再度押すと設定が保存されます。

温度単位の設定

温度は華氏(°F)、または摂氏(°C)で表示が可能です。

1. 設定ボタン  を押してください。
2. ディスプレイに最初のメニューの「温度単位」が表示されます。
3. + または - のボタンを押して華氏(°F)、または摂氏(°C)表示に切り替えることができます。
4. 設定ボタン  を再度押すと設定が保存されます。

温度の設定方法

温度設定の可能範囲は2°C～8°Cの間です。通常時は4°Cに設定されることをお勧めします。


1. < または > ボタンを押してください。
2. +ボタン(上げる)、-ボタン(下げる)でお好みの温度に設定してください。温度は1°C単位で調節することができます。

設定の手順

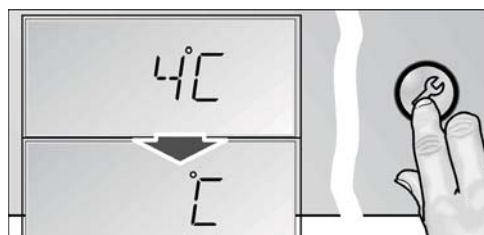
設定モード

次のような手順で設定を変更することができます。

設定の開始

設定ボタン  を押してください。

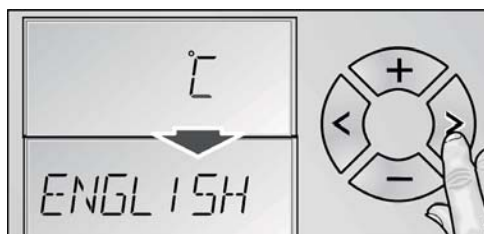
ディスプレイに最初のメニュー(温度単位の設定)が表示されます。



次のメニューに切り替える方法

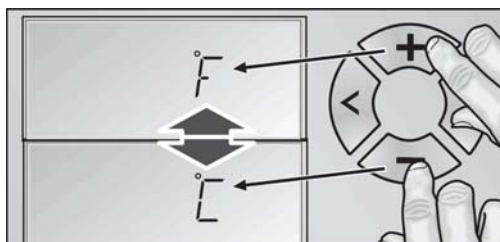
- ・ < または > ボタンを押してください。

ディスプレイに次のメニューと現在の設定が表示されます。




各メニューの中から設定を選択する方法

- ・ +ボタン、または -ボタンを押してください。



設定の終了

設定ボタン  を押して下さい。

設定の変更内容が全て保存されます。

i 20秒間ボタンが押されないと、設定モードは自動的に終了します。その際、設定の変更内容は全て保存されます。その後ディスプレイは通常画面に戻り、設定温度が表示されます。

i 設定の変更は < または > ボタンで次のメニューを選択した時点で保存されます。

設定モードで変更可能なオプションメニュー

メニュー	選択肢
温度単位	°F (華氏) °C (摂氏)
言語	英語 フランス語 スペイン語
サウンド	ON OFF
エコモード(省エネ機能)	ON OFF


バケーションモード

長期間不在にする時などに、機器の消費電力を抑えることができます。


バケーションモードを起動すると:

- エコ機能が起動します。
- 庫内灯が消灯します。
- スーパークーリング機能が停止します。(作動中の場合)

バケーションモードの開始

- バケーションモードボタン  を押してください。ディスプレイに "VACATION" というシンボルが表示されます。また、設定された温度に代わり、工場であらかじめセットされた温度が表示されます。

バケーションモードの終了




- バケーションモードボタン  を再度押してください。バケーションモードを起動する前の設定と設定温度に戻ります。

レストモード


レストモードを起動すると:

- ボタンを押した時に鳴る確認音がオフになります。
- 庫内灯が消灯します。
- ディスプレイのメッセージ表示がオフになります。
- ディスプレイのバックライトの明るさが抑えられます。
- ボタンのロックがオフになります。

レストモードの開始

1. 特殊機能ボタン  を押したままの状態、バケーションボタン  を押してください。
2. 特殊機能ボタン  を3秒押し続けてください。ディスプレイに "VACATION" というシンボルが点滅し、"RESTMODE" が表示されます。

レストモードの終了

バケーションボタン  を押してください。レストモードを起動する前の設定に戻ります。

エコモード

エコ機能“ECO MODE”を作動させると、機器はエコモードに切り替わります。

工場で設定されたエコ機能を使えば、消費電力をより一層抑えることができます。

また、ディスプレイのバックライトの消費電力も抑えることができます。

エコモードの開始

1. 設定ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を押してください。
2. “ECO MODE”と表示されるまで > ボタンを押してください。現在の設定「OFF」が表示されます。
3. 設定を変更するために + ボタンを押してください。
4. 設定ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を再度押して設定を保存してください。ディスプレイに“ECO”と表示されます。

エコモードの終了

1. 設定ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を押してください。
2. “ECO MODE”と表示されるまで > ボタンを押してください。現在の設定「ON」が表示されます。
3. 設定をリセットするために - ボタンを押してください。
4. 設定ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を押して設定を保存してください。

アラーム機能

ドアアラーム

機器のドアが3分以上開いた状態が続くと作動します。

ドアアラームの止め方

アラーム停止ボタン $\text{\textcircled{A}}$ を押すとアラーム音が止まり、警告メッセージの表示は消えます。

食品を保存、及び冷蔵する際の注意事項



警告



機器内に爆発する恐れのある物を入れないでください。爆発する危険があります。

冷凍食品を購入する際の注意点:

購入時の鮮度が、食品の保存可能期間にとって重要です。冷蔵室に入れた時に新鮮であればあるほど、より長期間鮮度を保ちます。その為、食品等を購入される際は、常に鮮度にご注目ください。

調理済み製品および瓶詰め製品はメーカーによる賞味期限をチェックしてください。

庫内に食品を入れる際に:


- 機器内に食品を入れる前にラップや蓋をしてください。香りや色、鮮度を保つことができるほか、風味が他の食品に移ることなく、プラスチック製部品が変色することはありません。
- 温かい食品や飲み物は冷えてから冷蔵庫内に入れてください。
- 庫内の空気吹き出し口が食品等で塞がれないようにしてください。空気の循環が妨げられます。また、空気吹き出し口のすぐ前に保存されている食品は吹き出してくる冷気で凍る可能性があります。
- プラスチック部分およびドアシール部に油分がつかないように注意してください。

スーパークーリング機能

スーパークーリング機能を使うと、飲み物や大量の食品をより低い温度で冷やすことができます。


スーパークーリングの開始


1. スーパークーリングボタン  を押して下さい。

「SUPER 」というシンボルと設定温度がディスプレイに表示されます。



スーパークーリングの終了

- スーパークーリングボタン  を押して下さい。

 約6時間経過すると自動的にスーパークーリング機能作動前の設定温度に戻ります。

フレッシュクーリングケース

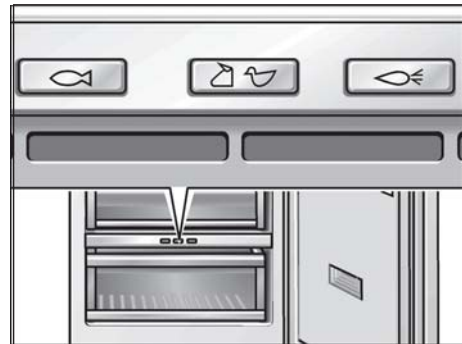
フレッシュクーリングケースの温度は貯蔵する食品により、0℃～3℃に保たれます。
このケースは理想的な温度環境をつくる特製フィルターで覆われていますので、低温と適度な湿度で食品を新鮮に保つ理想的な状態を維持します。

通常の冷蔵庫で保存するよりも、食品の鮮度を3倍長く保つことができます。また、鮮度だけではなく風味などもより長く保つことができます。

保存する食品に合ったボタンを押してください。

- 魚
魚やシーフードの保存に適しています。
- 肉類
肉製品、鶏肉、ソーセージ、調理済み食品等の保存に適しています。
- 野菜
果物、野菜、きのこ類、ハーブ等の保存に適しています。

(どれを選択したかはボタンが点灯して表示されます。)



フレッシュクーリングケース保存に適した食品

魚や肉、ソーセージ、乳製品、調理済み食品など、おおむね新鮮でより長く鮮度を保ちたい食品全般。

フレッシュクーリングケース保存に適さない食品

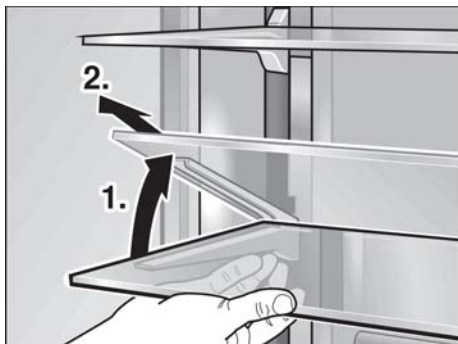
低温に敏感な果物や野菜、イモ類、ナス、ズッキーニ、唐辛子、きゅうり、パイナップル、バナナ、パパイヤ、柑橘類、メロンなど。

これらの食品は通常の冷蔵庫で保存してください。

庫内レイアウトの変更

庫内のシェルフやドアラックなどのレイアウトを変更することができます。

ガラスシェルフ



位置の変更:

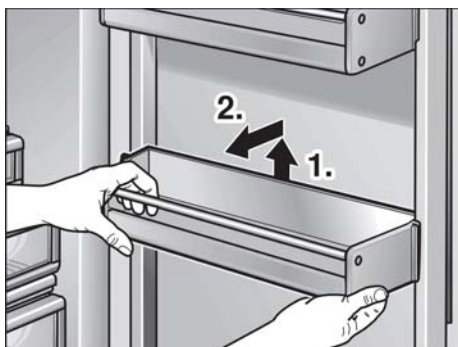
シェルフの前側を持ち上げ、ガイドに沿って上または下に移動させてください。

シェルフを所定の位置まで下げ、ガイドレールの凹部にカチッとはめてください。

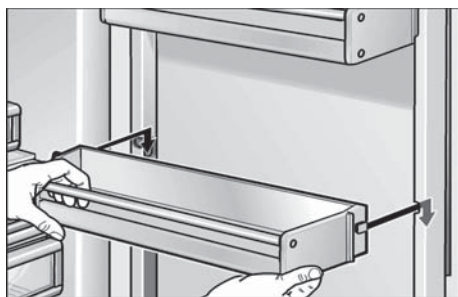
取り外し方:

シェルフの前側を持ち上げ、ガイドレールの凹部まで移動してから取り外してください。

ドアラック

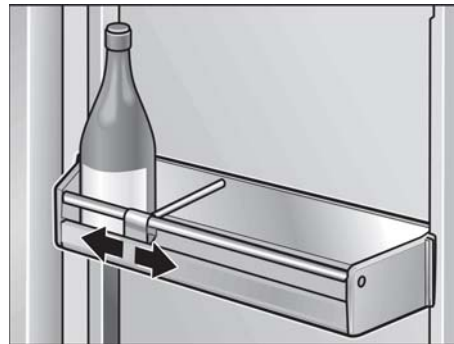


ラックを持ち上げ、取り外してください。



取り付ける時は、ラックを所定の位置に差し込み押し下げてください。

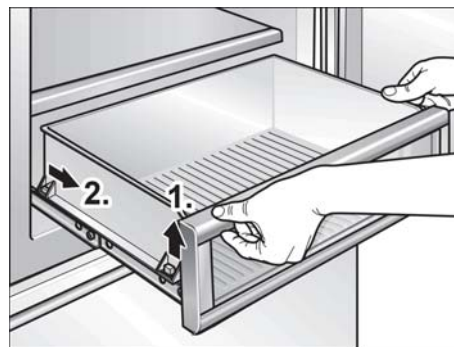
大型ドアラック



大型ドアラックのボトルホルダーはお好みの位置に移動できます。

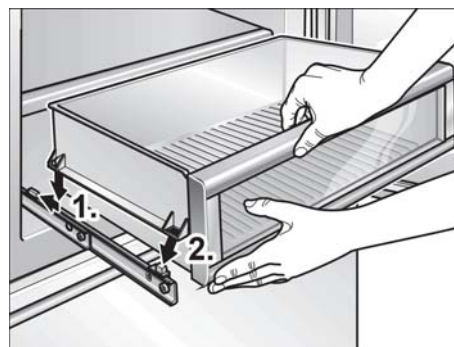
引き出し式トレイ

1. トレイを少し持ち上げて取り外してください。



2. ケースを再び取り付ける際は、まずレールの前後左右4つの突起にケースの穴をそれぞれ合わせて差し込んでください。

3. その後ケースの手前を少し持ち上げながらレールを奥へスライドさせてください。

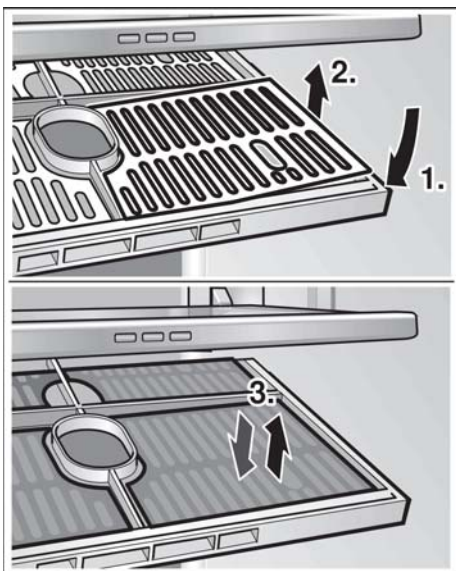


フィルター(フレッシュクーリングケース)の掃除及び交換

フレッシュクーリングのフィルターマットの掃除は以下の手順で行ってください。



温度調節室のケースを引き出して取り外してください。



1. フィルターのホルダー前部を両手で引き下ろしてください。(上図1.)
2. フィルターのマットを取り外し、水で洗ってください。(上図2.)
3. マットを元の位置に挿入してください。(上図3.)

i フィルターの掃除をするとき以外はフィルターのホルダーを開けないでください。

電源の切り方

電源ボタンを押してください。

長期間機器を使用しない場合

庫内から全ての食品を取り出してください。

プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。

また、長期間使用しない場合、庫内の掃除をお勧めしますこのページの「お手入れについて」をご覧ください。

臭いの発生を防ぐために、電源を切った後はドアを開けたままにしておいてください。

自動霜取り機能

この冷蔵庫は自動で霜取りを行います。

お手入れについて



警告



感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。



警告



けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください:

- お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
- ライト及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
- 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
- シェルフやケース等を食洗機で洗わないでください。歪みが生じる恐れがあります。

お手入れ方法

1. お手入れの前に必ず電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。その後電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを落としてください。
2. 庫内のすべての食品を取り出し、保冷してください。
3. 中性洗剤少量を溶かしたぬるま湯で絞った柔らかい布で庫内を拭いてください。照明に水がかからないように注意してください。
4. ドアパッキンは水で絞った布で拭き、完全に乾かしてください。(洗剤等は使用しないで下さい。)
5. クリーニングが終了したらプラグを差し込むかブレーカーを入れ、メインスイッチを入れてください。
6. 庫内が十分に冷えたら食品を戻してください。

庫内パーツ

シェルフやドアラックなど庫内の収納のためのパーツは、すべてお手入れの際取り外すことができます。

においが気になる時

庫内のにおいが気になる時は：

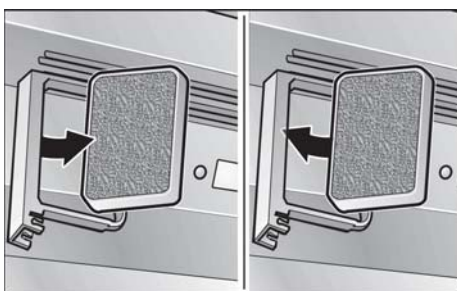
1. 電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。
2. 庫内の食品を全て取り出し保冷してください。
3. 庫内の掃除をしてください。(P.13「お手入れについて」をご覧ください。)
4. 庫内で使用した食品容器を全てきれいに洗ってください。
5. においの強い食品は、においが漏れるのを防ぐため密封容器に入れてください。
6. 電源ボタンを押して、再び機器の電源を入れてください。
7. 食品を庫内に戻した後、24時間後に庫内ににおいが生じていないかチェックしてください。

消臭フィルターの交換

交換用の消臭フィルターは機器をお買い求めになった販売店でご購入いただけます。



1. フィルターのホルダーを開けてください。



2. ご使用済みの消臭フィルターを引き抜いてください。
3. 新しい消臭フィルターを挿入してください。



4. フィルターのホルダーをカチッと音がするまで閉じてください。

庫内灯(LED)

お買い求めいただいた機器の庫内灯はメンテナンスフリーのLEDを使用しています。修理は資格のあるアフターサービスの技術者に依頼してください。

省エネのコツ

- 機器を乾燥した換気の良い場所に設置してください。直射日光の当たる場所や熱源(暖房器具や調理器具)の近くには設置しないでください。設置する必要がある場合は、断熱材を用いてください。
- 温かい食品や飲み物は、冷蔵庫に入れる前に十分に冷ましてください。
- 冷凍された食品を解凍する場合は、冷蔵庫へ入れてください。冷凍された食品の解凍を行うと同時に、庫内の他の食品を冷やすこともできます。
- 冷蔵庫のドアの開閉は、庫内温度を上げないためにできるだけ素早く行ってください。

運転音・雑音について

通常の運転音

- ゴロゴロという断続音：
冷蔵庫の通常音です。空気再循環システム内のファン作動時に発生する音です。
- ブクブク、ブーン、ゴボゴボという音：
冷蔵庫の冷媒がチューブを流れる時に発生する音です。
- クリック音：
モーターのスイッチの入切の際に生じる音です。

簡単に解消できる雑音

- 機器が水平になっていないために発生している音：
アルコール水準器を用いて機器を水平にしてください。高さ調節脚を使うか、下に何かを敷いて高さを調節してください。
- 引き出し、ラック、シェルフが振動している音：
取り外し可能なパーツを全て確認してください。必要であれば、一度取り外してから、再度取り付けてください。
- 容器やボトルどうしがぶつかる音：
容器やボトルどうしが接触しないように離して置いてください。

ディスプレイに警告メッセージが表示されたら

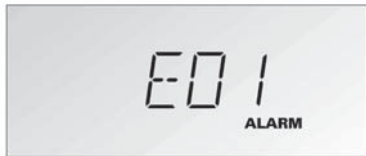
複数の警告メッセージが同時にディスプレイに表示された場合は、一つ一つ問題を解決してください。

警告メッセージが表示されている間はボタン操作することはできません。



ドアアラーム

- 原因
ドアがきちんと閉まっていない。もしくは、長時間開いたままになっている。
- 対処方法
ドアをきちんと閉めてください。
警告メッセージの表示が消えます。



センサーの異常

- 原因
機器に何らかの異常が発生している可能性があります。
- 対処方法
機器の自己診断テストを行なってください。



電圧が低い

ディスプレイのライトが消灯している。

- 原因
電源の電圧が許容範囲いかに低下してしまった。
- 対処方法
警告メッセージが表示されている間はボタン操作をすることはできません。

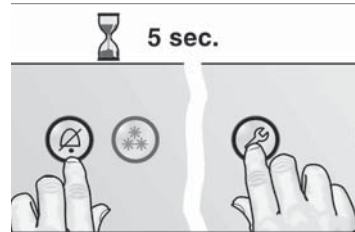
電源の電圧が既定の値まで回復すると警告メッセージは消えます。

警告メッセージの表示が消えない場合は、所轄の電力会社へお問い合わせください。

機器の自己診断テスト

アフターサービスをご依頼される前に、機器の自己診断テストを実施されることをお勧めします。

1. 冷蔵庫のドアを閉めてから機器の電源を切り、5分間お待ちください。
その間ドアは開けないでください。
2. 機器の電源を入れてください。



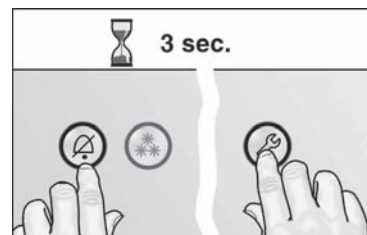
3. 設定ボタンとアラーム停止ボタンを同時に5秒間押し続けてください。
4. 自己診断テストが開始し、異なるメッセージが続けて表示されます。
5. 自己診断テストで異常が検出されると、「ALARM」というシンボルとエラーメッセージがディスプレイに表示されます。



6. 販売店もしくはサービス店に連絡を入れ、エラーメッセージの内容を伝え、必要であればアフターサービスをご依頼下さい。
7. 自己診断テストで異常が検出されなかった場合は、テスト終了後に通常画面に戻り、設定温度がディスプレイに表示されます。

工場出荷時の設定にリセットする

所有者が変更になった場合は、工場出荷時の設定にリセットされることをお勧めします。



設定ボタンとアラーム停止ボタンを同時に3秒間押し続けてください。

工場出荷時の設定にリセットすると

- 機器の電源が切れている場合は、電源が入ります。
- 急速冷蔵機能が作動している場合は終了します。
- 設定モードで変更がなされた設定は工場出荷時の設定にリセットされます。

故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。 ディスプレイが起動しない。	機器のスイッチが入っていない。	電源ボタン①を押してください。
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを入れてください。
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	電源プラグがきちんと差し込まれていない。	電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください。
	ドアを頻繁に開け閉めしている。	必要時以外はドアを開けないでください。
	給排気口が塞がれている。 食品が大量に入っている。	給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてください。 スーパークーリングを起動させてください。
庫内が冷えすぎる。	設定温度が低すぎる。	適温に設定し直してください。(P.8「温度の設定方法」をご覧ください。)
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内灯スイッチが故障している。	庫内灯スイッチがきちんと作動するか確認してください。
庫内におお。	においの強い食品を密封していない。	庫内を清掃してください。 においの強い食品は密封容器に入れてください。(P.14「においが気になる時」をご覧ください。)
ディスプレイに“E.”が表示される。	機器に不具合が発生しています。	カスタマーサービスに連絡してください。
ディスプレイに “LOWPOWER”が表示される。	電圧が下がっている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。
ディスプレイに “HIGHVOLT”が表示される。	電圧が上がり過ぎている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。
電動昇降シェルフが動かない。 大きな音がする。	電動昇降シェルフに10kg以上の食品が乗っている。	シェルフに10kg以上の食品を乗せないでください。
	すぐ下のシェルフの食品に接している。	当たっているすぐ下のシェルフの食品を移動してください。
電動昇降シェルフが動かない。	パケーションモードのスイッチが入っている。	パケーションモードのスイッチを切ってください。

アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.16「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)」に書かれている内容をお調べください。
それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝えくだされば、よりスムーズな対応が可能になりますので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

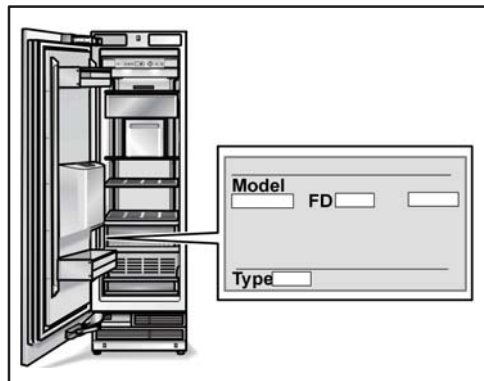
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

保証期間について

この冷蔵庫には保証書がついています。
保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)
保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷蔵庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ピリピリと電気を感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある

使用を中止してください。

このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。
そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

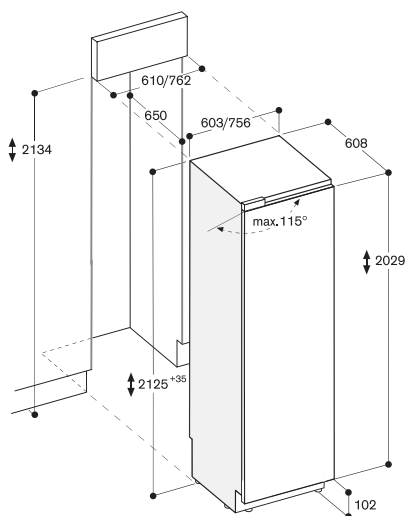
仕様

製品名	ビルトイン冷蔵庫	庫内容量	480L
型式	RC472	温度設定範囲	+2°C～+8°C
電源	AC100V 50/60Hz	フレッシュクーリング	0°C～+3°C
コンセント	AC100V 15A アース付	外形寸法	W756×D608×H2125
消費電力	311W	開口寸法	W762×D650×H2134
消費電力量	270kWh	本体重量	181kg

製品名	ビルトイン冷蔵庫	庫内容量	369L
型式	RC462	温度設定範囲	+2°C～+8°C
電源	AC100V 50/60Hz	フレッシュクーリング	0°C～+3°C
コンセント	AC100V 15A アース付	外形寸法	W603×D608×H2125
消費電力	266W	開口寸法	W610×D650×H2134
消費電力量	250kWh	本体重量	162kg

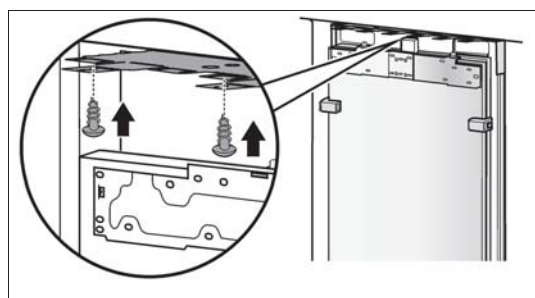
設置について

- 冷蔵庫の設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3ミリになるように設置してください。

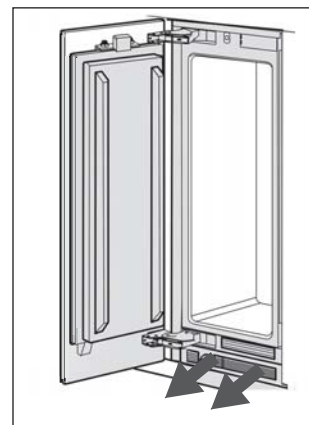


- 電源コンセントは本体を設置した状態でも、プラグの抜き差しが容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。

- 本体の固定は、冷蔵庫前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用して必ずしっかり固定してください。



- 本体前面下部の放熱スペースをふさがないでください。



廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことがも求められています。

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒104-0066

東京都港区東麻布1-8-4

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU